

みよみよ通信

VOL.44
2023.01



金沢市議会議員 広田みよ

現在3期目 元看護師・保健師

十一屋小・野田中・泉丘高・埼玉県立大学卒業・

城北病院8年勤務



facebook



twitter



instagram



← 日頃の活動はこちらから「みよみよ日記」

12月議会、次の点で質問しました。

コロナ禍、物価高騰から市民を守る！



広田：インボイス制度の中止を国へ求めるべきでは？

市長：全国市長会でも中小企業への配慮など要望しており、今後の動向を注視して適切に対応する。中止の要望は考えていない。

詳細はこちら



※インボイス制度とは？・・・この制度で、個人事業主やフリーランスなどの免税事業者がおよそ2480億円もの負担増となる。

広田：構造的な賃上げが必要では？「構造的な」とは中小企業の支援、非正規雇用⇒正規雇用へ、大企業に賃上げ分の控除をとまなう内部留保への課税を行うこと。

市長：賃上げ対策は一義的に国が行うべきもので、本市は中小企業支援策を通じて国に呼応する。



広田：電気代の値上げ、市民に配慮を求めては？

市長：国の委員会等で審議されるので、本市として配慮を求めることまで考えていない。

広田：軍拡と負担増についてどう考えるか。まともな外交努力も行わず、敵基地攻撃能力の保有を自公が合意。軍拡で5年間分43兆円に軍事費を増額し、国民への増税も。

市長：国民の安全やくらしを守る観点から、国において十分議論を重ね適切に対応されると認識している。



広田：今冬は、コロナに加えインフルエンザの同時流行も懸念されている。2種類の感染症対応が必要であり、医療機関への経費など支援が必要だがどうか。

市長：医療機関の財政的支援は全国的課題であり、一義的に国が対応すべきもの。引き続き全国市長会を通じ要望する。

本市の取り組みをもっと！

広田：住民税非課税世帯等給付金の対象拡大できないか。

市長：家計が急変した世帯も対象なので、市独自の対象拡大は考えていない。

※家計急変世帯の申し込みはR5の1/31までです！
詳細はこちら



広田：上下水道料金の減額を！R3年度決算でおよそ8億の黒字が確認されており、市民に還元すべき。

管理者：R3年度の黒字は、将来の老朽管更新などに積み立てるのでご理解を。また、エネルギー高騰に伴い上下水道施設経費も増えるので今年度の利益は減少する見込み。

広田：子どもの医療費助成を18歳まで窓口無料に！
2か月分1374筆の署名が市長に届けられました。

市長：来年度の予算編成作業の中で検討する。

署名を提出
する場面



子どもの医療費助成について
今議会では他会派からも
要望が出されました。
世論は広がっています！



歌劇座建て替えから新たな施設？

広田：市民要望ではなく、前市長が経済同友会の要望に応え検討をはじめたものだが、またも同団体から「歌劇座はそのまま、日銀跡地にあらたな施設を」という提案がされ、市長もそれに応え検討組織を立ち上げるとしているが、市民のくらしが大変なとき、白紙に戻すべきでは？

市長：歌劇座は年度内に結論を出す。日銀跡地について市の主体的な関わりを早期に示したく来年度にも組織を立ち上げる。



市の責任で除雪をもっと！

広田：本市道路において市が行う除雪範囲は、市道の4割であり、17年間変わらない。他都市と比較しても、富山市80%、福井市85%、小松市85%、白山市73%（2021年）である。法的にも道路管理者の義務とされており、本市も、大幅に除雪路線と予算を引き上げるよう求めるがどうか。

土木局長：除雪委託業者やオペレーターに限りがあり、現状では大幅に除雪路線を拡大することは困難だ。今後も除雪委託業者やオペレーターの確保に努めるほか、優先順位を見極め、必要な路線を選定していく。

地域で使える制度⇒金沢市地域除排雪活動費補助金制度

雪害対策本部設置期間中に、市道及び市道以外の通学路など、市長が必要と認める道路において、町会が事業者（法人）に機械による除排雪を委託した費用の4分の3（1町会あたり上限：50万円／雪害対策本部設置）が補助されます。



詳細は
こちら

加齢性難聴の補聴器購入補助について

広田：9月議会で購入補助について「研究する」と答弁があり、大きな期待が寄せられ、10日分で891筆の署名も市長に届けられた。研究の進捗はどうか。

市長：中核市で制度実施は、62市中5市であるが、高齢者が補聴器を利用することは社会参加促進、生活の質向上に資するもの。一方、本来は国が対応すべきで、国や他都市の状況を注視する。

聴力検診の対象に75歳以上も！



広田：検診開始当初の2000年より高齢者の社会参加も増えており、75歳以上も聴力検診の対象にすべきだがどうか。

市長：加齢性難聴は、一般的に65歳を超えると増加すると言われている。まずは受診率を増やすことに努める。

保育・学童保育の人員拡充を！



広田：保育園では、バスの置き去りや虐待について問題となっているが、ほかにも散歩中やプール、午睡中の事故、災害時の避難など、現場では常に人手不足でご苦労している。

配置基準の改善を求めるがいかがか。

市長：本市はすでに国を上回る基準なので、見直すことは考えていない。

広田：学童保育では、指導員が会計や労務管理を行っているクラブがあり、改善が求められている。国の補助事業を活用して改善できないか。

市長：R2年度に専門家に指導・助言を受けた場合の支援制度をつくったが、会計・労務管理が学童保育の負担になっているのは承知している。子どもと接する時間を確保するためにも、どのような方策がよいか研究する。

マイナンバーカード

健康保険証との一体化はストップを！



※マイナンバー制度・各行政機関などが保有している個人情報を国のシステムを介して連携させる仕組み。運転免許証、銀行預金、学業成績まで紐づけるという話も出ている。もともと、国のもとに国民の情報を一元化して、国民の負担（税や保険料）と給付（受けている社会保障）を比較し、社会保障の見直しをするため、経団連が要望してきたシステム。利便性やシステムの現状を見ても、国民や行政のためとは到底言えない。

広田：政府が「2024年秋に保険証を廃止し、マイナンバーカードに一体化させる」としましたが、市民や医療現場では混乱が起きている。法的にもマイナンバーカードの取得は任意とされており、強制されるのはおかしい。また、医療機関ではその対応に人の配置や設備の経済的負担も増え、個人情報漏洩も心配されている。国に中止を求めるべきではないか。

市長：健康保険証の廃止にあたっては、全国市長会から国へ、国民への十分な周知徹底を図るとともに、医療関係者等の理解や協力が得られるよう必要な支援を行うこと等要望している。

2023年度の予算要望書を村山市長に提出！



市民のくらしに関する
要望をたくさん
盛り込みました。

全文はこちらから



12月議会 賛否が分かれた案件一覧

◇ 市長提出（議案13件中1件、認定2件中2件）

議案 番号	件名	本 会 議 の 結 果	自由民主党金沢市議員会										みらい金沢		公明党		金沢市議会 日本共産党		金沢市議会 日本民進党		金沢市議会 金沢保守		金沢市議会 創生						
			橋本 光生	荒木 博雅	上田 大一	坂本 俊幸	高木 幸一	高橋 誠一	前田 洋人	高久 保人	宮崎 雅人	野村 正治	福田 太郎	高橋 佳伸	田中 美穂	喜成 清恵	山本 由起	中西 典利	上原 明浩	稲垣 和清	秋田 邦伸	清水 邦彦	黒沢 初枝	大森 美昭	佐々 木優	新井 博英	澤谷 樹夫	堀野 盛夫	北野 奇道
議案第45号	特別職の職員の給与に関する 条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
認定第1号	令和3年度金沢市歳入歳出 決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
認定第2号	令和3年度金沢市公営企業 特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

◇ 議員提出（議案8件中3件）

[illegible]

◇ 請願（2件中2件）

[illegible]

◇ 陳情（2件中2件）

陳情第20号	政務活動費の条例改正についての陳情書	不 採 択	x	x	x	x	x	x	x	/	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	O	O	O	x	x	x	x
陳情第21号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不 採 択	x	x	x	x	x	x	x	/	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	O	O	O	x	x	x	O

**12月議会
質問全文は
こちらから**



賛成・反対の理由はこちらから



金沢市議会議員 広田みよ

お困りごとのご相談はこちらへ

金沢市広坂1-1-1 7階 共産党市議団

TEL:076(220)2407

mail : movieemovie@yahoo.co.jp

